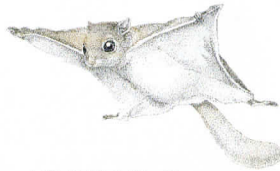


[ 軽井沢タリアセンマップ ]

軽井沢タリアセンの中心は、雄大な浅間山を望む塩沢湖。その湖面は、春の芽吹きから夏の青葉、秋の紅葉、冬の氷結まで、四季を通じて自然が織りなすさまざまな表情を映しだしています。タリアセンとは、ウェールズ語で「輝ける額」を意味し、芸術の栄光をうたった19世紀ウェールズの吟遊詩人の名でもあります。



ムササビ/げっし目リス科  
前後の足の間の飛膜をひろげ滑空します。

A イングリッシュローズ・ガーデン



約200種1800株のイングリッシュローズが咲き誇る。

開花時期  
6月下旬～9月下旬

22 ショップ



タリアセンコーヒーなどオリジナル商品や、ローズ雑貨・ガーデンングッズを取り揃えています。

4 有島武郎別荘「浄月庵」



作家・有島武郎が大正12年に波多野秋子と情死した別荘を移築。父・武が三笠に建て、武郎は大正5年からほぼ毎年夏を過ごしました。



作家・堀辰雄が昭和16年アメリカ人スミスから購入し、同19年まで過ごした山荘。「美しい村」の舞台である旧軽井沢から移築しました。

1 軽井沢高原文庫



軽井沢にゆかりの深い作家や詩人たちの原稿・書簡・著作など約2万点を収蔵。年数回の企画展や講演会、昆虫展、文学サロンなどを随時行っています。



日本リス/げっし目リス科  
軽井沢のシンボルともいえる動物で森の人気のカマツの葉やシンの実(ナツグミ)を食べます。



6 アントニン・レーモンド アトリエ「夏の家」



昭和8年に建築家A・レーモンドが自身の別荘兼アトリエとして建てた建物を移築しました。日本の建築史上に残る名建築。現・バイネ美術館。

6A・レーモンドアトリエ「夏の家」  
5 バイネ美術館

10 ポート



ルリボシヤンマ/とんぼ目不均翅亜種サナエトボ科  
美しい大型の山地性のヤンマ。塩沢湖で見られます。



8 明治四十四年館



明治44年に軽井沢郵便局として建てられた由緒ある建物を移築。かつては別荘の人々にとって情報交換の中心でした。深沢紅子野の花美術館レストランなど生まれ変わりました。  
\*国の登録有形文化財

8 明治四十四年館  
7 深沢紅子野の花美術館  
19 レストランソネット



旬菜パスタの店  
19 レストランソネット  
旬の野菜をふんだんに使ったオリジナルパスタを楽しめる店。レディースランチやデザートも人気です。(席数 30席)



20 レストラン湖水  
地元の白いもを使ったコロッケセットをはじめ、カジュアルなメニューが揃っています。セットメニューが人気の店。浅間山の眺めのいいテラス席もおすす。テラス席はわんこOK。(席数 100席)

21 サンテ・オ・レ (ファーストフード)

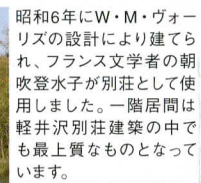


ミヤマオダマキ/キンポウゲ科  
山地・草原に生息し、6～8月に開花します。

トイレ ショッピング

レストラン 喫茶・軽食 コインロッカー 駐車場

\*赤字は移築保存建築 \*遊歩道「ことりがよぶ道」は詩人・童話作家の岸田衿子さんによる命名です。



9 旧朝吹山荘「睡鳩荘」  
昭和6年にW・M・ヴォーリスの設計により建てられ、フランス文学者の朝吹登水子が別荘として使用しました。一階居間は軽井沢別荘建築の中でも最上質なものとなっています。  
\*第1回「軽井沢緑の景観」特別賞受賞。



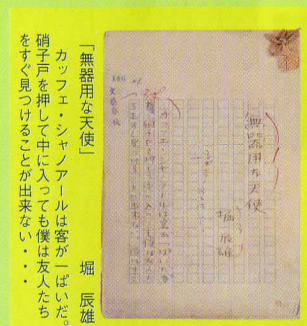
25 山里野  
※完全予約制となります  
24 コーヒーショップ

アカゲラ/きつつき目  
キツクキ科  
森林に生息する留鳥。

# 芸術の不思議。

香り高い文学、恋人たちの絵画、優しく語りかける野の花たち、多彩な芸術に触れ、未知の自分に出会いませんか？

## 軽井沢高原文庫



「無器用な天使」カッフェ・シャノアールは窓が一ぱいだ。硝子戸を押し中に入っても僕は友人たちをすぐ見つけることが出来ない…… 堀辰雄

堀辰雄「無器用な天使」原稿/1929年

芥川龍之介・室生犀星・川端康成・堀辰雄・立原道造ら軽井沢ゆかりの作家や詩人たちの原稿・書簡・著作など約2万点を收藏。年数回の企画展のほか、敷地内に堀辰雄山荘などを移築・保存し、室内も一部ご覧頂けます。

【付属施設】

- ・堀辰雄1412番山荘
  - ・有島武郎別荘“浄月庵”
  - ・野上弥生子書斎“鬼女山房”
- ※各施設の入場には軽井沢高原文庫の入館券が必要です。
- ・ライブラリーカフェ“一房の葡萄”

(マップ: ① ② ③ ④)

## ペイネ美術館



© ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2011

いつも寄り添う山高帽の男の子と愛らしい女の子…。「ペイネの恋人たち」で世界中に親しまれているフランスの画家レイモン・ペイネ (1908~1999) の原画・リトグラフ・愛用の画材などを收藏・展示。1986年にペイネ夫妻立ち合いのもとに開館しました。

建物は、建築家アントニン・レーモンドのアトリエ「夏の家」で、軽井沢の貴重な文化遺産のひとつです。

(マップ: ⑤ ⑥)

## 深沢紅子野の花美術館



ガクアジサイ/1982年

可憐な野の花を愛し、花や女性を描きつづけた深沢紅子(1903~1993)の水彩画をメインに、油彩・墨絵・装幀本など約60点を常時展示しています。独自の甘美な抒情の世界をお楽しみ下さい。

1996年、軽井沢を代表する歴史的建造物である旧軽井沢郵便局舎を移築・保存した「明治四十四年館」(国の登録有形文化財)2階に開館。

(マップ: ⑦ ⑧)

## ■入園・入館料

入園券	大人(高校生以上)	小人(小・中学生まで)
	800円	400円
ペイネ美術館(入園料含む)	900円	500円
セット券(入園料+3館入館券)	1500円	800円

## ■単独入館券(軽井沢タリアセン入園料は含まれておりません。)

深沢紅子野の花美術館	700円	400円
軽井沢高原文庫	700円	300円
旧朝吹山荘「睡鳩荘」	企画展時は有料 / 貸切り使用あり	

## ■団体割引=20名様以上10%割引/100名様以上20%割引

## ■施設利用料

ボート	手こぎ	30分	700円
	アメンボ	30分	800円
	ペダル 2人乗り	30分	1200円
	3人乗り	30分	1500円
	4人乗り	30分	2000円
アーチェリー	初回10本	400円	追加矢10本 200円
ゴーカート	1周1人乗り	300円	1周2人乗り 500円
サイクルモノレール	1周1人		300円
ファミリーゴルフ(18ホール)	大人	1000円	小人 500円
	30分 1000円	1時間 2000円	2時間 3500円
テニスコート(クレーコート3面)	雨天・雨天直後は利用できません	貸ラケット 1本	300円

- ・園内は水辺に柵等設けてありません。お子様連れのお客様はお気をつけ下さい。
- ・木の近くでは枝や実が落ちてケガをすることがありますので、頭上にご注意下さい。
- ・ペット等のお連れの方は、リードをおつけ下さい。(建物内へのペットのご入場はできません。) また、マナーはお守り下さい。
- ・車イス・ベビーカー以外での乗物のご入場はご遠慮下さい。
- ・美術館内で撮影はご遠慮下さい。

## ■開園時間=午前9時~午後5時

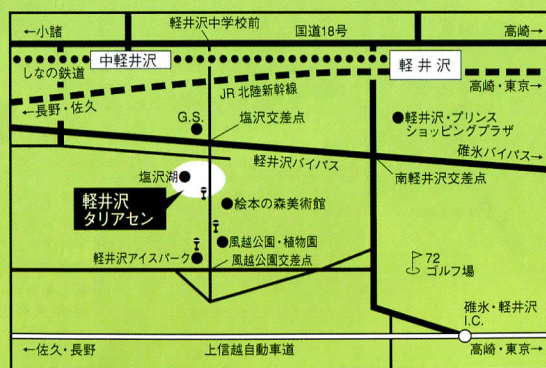
## ■休 園=無休(美術館展示入替時は休館)

※冬期は開園時間の変動および休園日がありますのでお問い合わせください。

## ■交 通

軽井沢駅(JR北陸新幹線・しなの鉄道)または中軽井沢駅(しなの鉄道)下車、タクシー約10分町内循環バス「塩沢湖」より徒歩約1分または「風越公園」より徒歩約12分上信越自動車道碓氷軽井沢インターチェンジより車で約15分

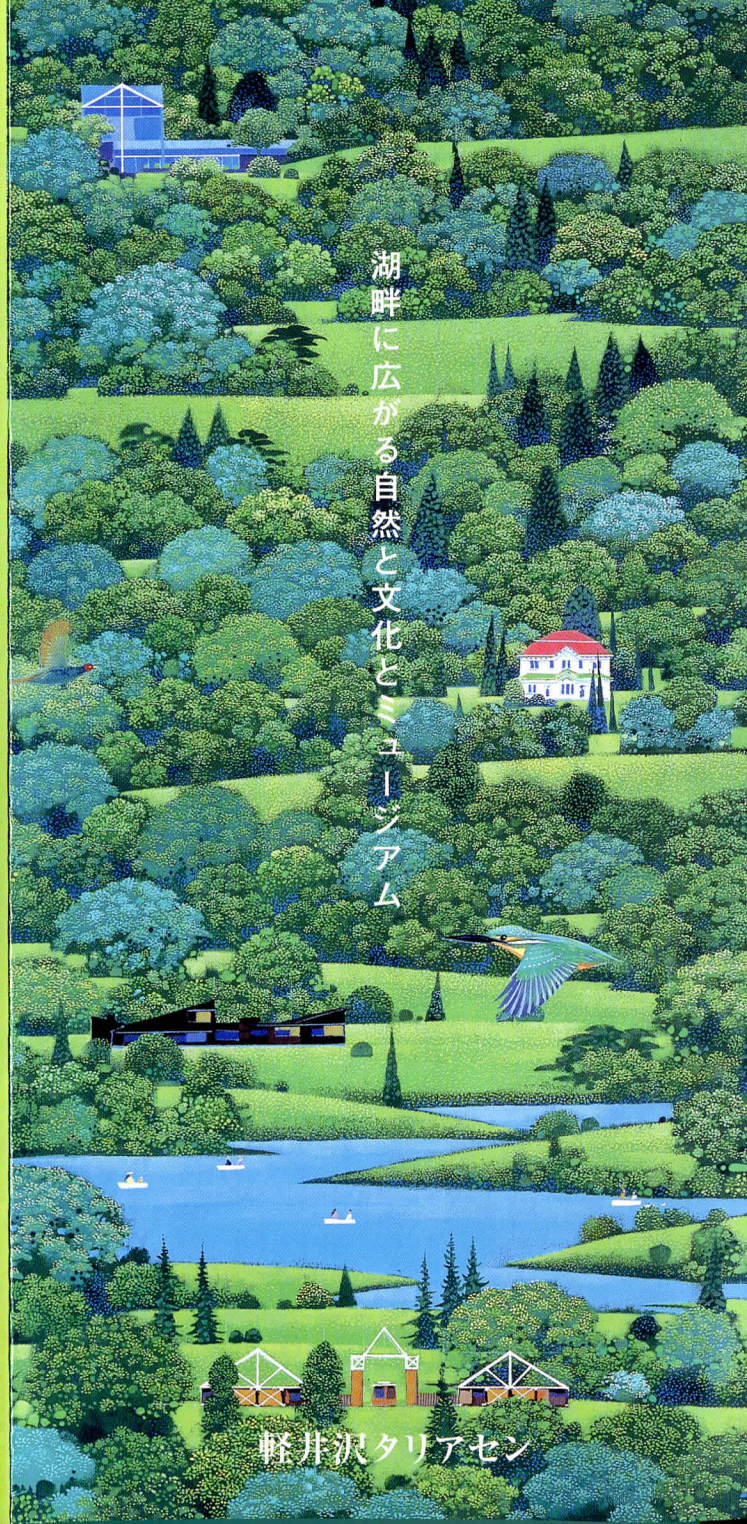
## ■駐車場=220台可(普通車:500円 バス:2000円)



## 軽井沢タリアセン

〒389-0111長野県北佐久郡軽井沢町塩沢湖217 ☎0267-46-6161(代) FAX0267-45-3663  
<http://www.karuizawataliesin.com> mail: taliesin@karuizawataliesin.com 15.04

# KARUIZAWA TALIESIN



湖畔に広がる自然と文化とミュージアム

軽井沢タリアセン